

## 第5・6学年 道徳科学習指導案

<b>教材名</b>	命をかけて命を守る (光文書院 小学道徳 ゆたかな心5 150～153ページ)		
<b>主題名</b>	大切な命を守る	<b>内容項目</b>	D 生命の尊さ
<b>ねらい</b>	自分の命が沢山の人たちに支えられていることに気付き、自分の命を大切にしておいて周囲の人と支え合って生きようとする心情を育てる。		
<b>主題設定の理由</b>	私たちの命は、様々な人たちによって支えられている。自分の命をかけても遭難者の命を守る山岳警備隊員の生き方も、かけがえのない命を大切にしようとする心の上に成り立っている。横山隊員が懸命に救助する姿から命のかけがえのなさに気付かせ、今生きているのは周囲の人々の支えがあるからだということを捉えさせたい。		
<b>学習活動 (○:教師の発問)</b>	<b>導入</b>	1 日常の生活を振り返る。	
	<b>展開</b>	2 教材「命をかけて命を守る」について話し合う。  ○横山さんは命についてどんな思いをもっているのか考えましょうか。  ○助けられた女子学生はこれからどんな思いで生きていくのか考えましょうか。  3 「自分たちの命の大切さ」について話し合う。  ○自分の命は「支えられている」と感じたのはどんなときですか。	
	<b>終末</b>	4 学習を振り返る。導入で考えたことと比べて自分の考えがどう変わったか、また今後の日常生活で生かしたいことについて考える。	
	<b>今日の授業の「ここがポイント！」</b>		
自分の命は「支えられている」と感じたのはどんなときですかと問うことで、自分ごととして命について考え話し合う場面をつくり、児童が考えられるようにする。			